

令和8年度特色化選抜実施要項

(普通科スポーツ文化コース)

福岡県立三潴高等学校

1 受入れに関する方針

- (1) 本校では、普通科スポーツ文化コースにおいて、その特色にふさわしい個性（能力・適性、興味・関心、目的意識、学習意欲等）を有する生徒の入学を促進するため特色化選抜を実施します。
- (2) 本校の特色及び求める生徒像は、次のとおりです。

ア 本校の特色

本校は、地元の熱い期待に応えて、大正12年に、県下20番目の旧制福岡県立中学校として創立された、文武両道を目指す伝統ある学校です。この間、各界で活躍する人材を多数輩出しています。

特に、陸上競技・水泳・カヌーの全国大会総合優勝、更にはオリンピックやアジア大会の日本代表選手を多数送り出すなど、「スポーツの三潴」の名は全国に知れわたっています。

文化部では、和太鼓部がこれまで2度全国大会に出場し、県大会でも最優秀賞、優秀賞、優良賞など数多くの賞を受賞しています。平成29年12月には、イギリスで公演会を行うなど、精力的に活動し、その演奏には高い評価を得ています。

また、本校では生徒一人ひとりの多様な進路希望に対応するため、きめ細かな学習指導とキャリア教育を実践しています。大学・専門学校への進学、公務員を含む就職といった各進路に応じた丁寧な指導を通じて、生徒全員の目標実現を支援します。

イ 本校普通科スポーツ文化コースの求める生徒像

- ・豊かな知性と教養を育み、社会の一線で何事にも怯まず逞しく活躍しようとする強い意志を持った生徒。
- ・本校における体育スポーツの伝統を重んじ、意欲的な練習を重ねるとともに、充実したスポーツ活動を行い、陸上競技・水泳・サッカー・ソフトボール・野球・カヌーのいずれかの部活動に励み、強い精神力とより高い運動技能を培う心身ともに調和のとれた人間性豊かな生徒。

2 募集人員

設定しません。ただし、本校普通科スポーツ文化コースの内定者上限人数（目安）については、以下のとおりです。

普通科スポーツ文化コース 36人

3 出願資格

次の条件を満たす者とします。

- (1) 本校普通科スポーツ文化コースの通学区域内（福岡県内）又は佐賀県内・熊本県内に居住又は居住予定で、令和8年3月中学校卒業見込みの者又は既に卒業している者（義務教育学校若しくは特別支援学校中学部を卒業見込みの者又は既に卒業している者及び中等教育学校の前期課程、外国の学校教育における9年の課程若しくは文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者又は既に修了している者を含む。）
- (2) 本校普通科スポーツ文化コースを志願する動機・理由が明白、適切であること。
- (3) 本校普通科スポーツ文化コースに対する適性及び興味・関心を有すること。
- (4) 合格した場合、入学する意志が確実であると認められる者であること。

三潴・特色化・スポーツ

4 内定基準

- 次の(1),(2)の全て、及び(3)～(5)のいずれかの条件を満たす者とします。
- (1) 実技で受検した種目(陸上競技、水泳、サッカー、ソフトボール、野球、カヌー)の部活動に必ず入部し、自己の希望する進路実現と人間形成、競技力の向上を目指し、勉学と部活動の両立に強固な意志と行動力を持って取り組む者。
- (2) 学習や学校生活に係る関心・意欲・態度に優れ、自主性や協調性などの基本的生活習慣が身に付いている者。
- (3) 出願時に提出する調査書における3年次の評定合計が24以上、かつ3年次の全ての科目の評定が2以上、体育の評定が3以上である者。
- (4) 入学後、野球、サッカー又はソフトボールへの入部を希望する者で、中学校内外における当該競技のチームにおいて活躍が顕著であり、出願時に提出する調査書における3年次の評定合計が22以上、かつ3年次の全ての科目の評定が2以上、体育の評定が3以上である者。
- (5) 入学後、水泳、陸上競技又はカヌーへの入部を希望する者で、中学時の記録(実技試験の種目に対応するタイム・回数・距離)が所定の基準を上回っており、出願時に提出する調査書における3年次の評定合計が22以上、かつ3年次の全ての科目の評定が2以上、体育の評定が3以上である者。

【(5)における各種競技の基準】

- ・水泳部への入部を希望する者

基準: 50mの記録が次に示すいずれかのタイムを上回っていること。

種 目	男 子	女 子
自由形	29秒0	33秒0
背泳ぎ	32秒9	36秒9
平泳ぎ	38秒0	42秒0
バタフライ	31秒9	35秒9

- ・カヌー部への入部を希望する者

基準: 懸垂において、連続して次の回数を行うことができる。

種 目	男 子	女 子
懸 垂	8回以上	3回以上

※懸垂の仕方

- (1) ぶら下がった状態で足が地面につかないこと(高鉄棒を使用)。
- (2) 順手にぎりで行うこと。
- (3) 腕を伸ばした状態から始め、顎が鉄棒より同じく上に来たらカウントすること。

- ・陸上競技部への入部を希望する者

基準: 次に示す種目のいずれかの記録を上回っていること。

種 目	男 子	女 子
50m走	7秒00	8秒00
1000m走	-	5分00秒00
1500m走	6分00秒00	-
走り幅跳び	4m50cm	3m50cm
ハンドボール投げ	23m00cm	14m00cm

※上記種目の記録を別紙「普通科スポーツ文化コース活動記録報告書」に記載すること。

5 出願の制限等

推薦入学者選抜(古賀高等学校組合立高等学校が実施するものを含む。)、連携型選抜、学びの多様化学校入学者選抜、他校及び本校普通科(スポーツ文化コースを除く)の特色化選抜と併願することはでき

三潴・特色化・スポーツ

ません。

普通科スポーツ文化コースの志願者で、普通科（スポーツ文化コースを除く）の通学区域内又は佐賀県内・熊本県内に居住又は居住予定の者は、普通科（スポーツ文化コースを除く）を第2志望にすることができます。

6 入学志願手続

(1) 出願手続

ア 福岡県公立高等学校入学者選抜WEB出願システム（以下「WEB出願システム」という。）に、志願先高等学校等の情報及び（2）の志願書類（以下「志願情報」という。）を登録し、在籍又は出身学校長の承認を受けること。

イ 入学選考料として2,100円をWEB出願システムにより納付すること。納付方法は、クレジットカード決済、コンビニ払い（現金のみ）、Pay-easy（ペイジー）から選択すること。

(2) 志願書類

ア 志願理由書（本校が定める様式）

イ 調査書（令和8年度福岡県立高等学校入学者選抜要項で定める様式）

ウ 普通科スポーツ文化コース活動記録報告書【該当者のみ】（本校が定める様式）

エ その他

（ア）学区外高等学校入学志願申請書（令和8年度福岡県立高等学校入学者選抜要項で定める様式）

※ 学区外からの志願者

（イ）住民票の写し（本人、保護者及び世帯主との続柄が記載され、原則として3か月以内に交付されたもの。なお、マイナンバーの記載がないもの。）

※ 調査書の「居住証明」のない者

（ウ）その他必要な証明書等（居住予定の住所を明らかにする書類等）

(3) 出願期間

令和8年1月21日（水）から令和8年1月29日（木）正午までとする。

7 面接

(1) 日 時 令和8年2月3日（火）

ア 受付 午前8時30分から午前8時50分（集合完了 午前8時50分）

イ 説明 午前9時00分から

ウ 開始 午前9時15分から

(2) 場 所 本校 教室棟等

ア 受付 柏葉会館 イ 説明 柏葉会館

ウ 控室 2年1組 エ 面接 教室棟3階（集団形式）

(3) 携行品 受検票、筆記用具、上履き

8 実技試験

(1) 日 時 令和8年2月3日（火）（面接と同一日に実施）

ア 説明 午後12時30分から

イ 開始 午後 1時00分から（午後3時00分終了予定）

(2) 場 所 本校 体育館及び運動場等

ア 説明 体育館

イ 受検場 体育館、運動場、ソフトボール場、プール、トレーニング場

(3) 受検種目

ア 必須種目 50m走（受検者全員）

イ 選択種目 上記必須種目に加えて、次の選択①及び選択②の中からそれぞれ1つずつ選択し、2つの選択種目を受検する。但し、選択②は入学後入部する部活動の種目を選ぶこと。

選択① 走り幅跳び、ハンドボール投げ、持久走（男1500m、女1000m）の中から1つ

三潴・特色化・スポーツ

※雨天時は、それぞれ立ち幅跳び、ハンドボール投げ、シャトルランに変更します。

※陸上競技での受検者で、別紙「普通科スポーツ文化コース活動記録報告書」を提出した者は、○をつけた種目で受検すること。

選択② 陸上競技、水泳、サッカー（男子のみ）、ソフトボール（女子のみ）、野球（男子のみでソフトボールゴム3号球を使用）、カヌー（基礎体力テスト等）の中から1つ

（4）携行品

受検票、実技試験に適した服装、ゼッケン（縦15cm、横20cmの白布に受検番号を黒色で記入し、背中に縫い付けること）、体育館シューズ、グラウンドシューズ、スパイク（陸上競技、サッカーの受検者）、スパイク・グラブ（ソフトボール、野球の受検者）、水着（水泳の受検者）、昼食（※実技が午後になるため）

9 面接及び実技試験受検上の注意

（1）遅刻者

正当な理由があると本校校長が認めた場合に限り、面接・実技試験を受けることができます。

（2）欠席者

欠席する場合は、在籍又は出身学校長を通じて本校校長に連絡してください。

欠席者については、改めて面接・実技試験は行いません。

（3）その他の注意事項

受検者数及び天候の状況で、時間帯・会場等を変更することがあります。

10 選考

（1）内定基準を満たす者について、在籍又は出身学校長から提出された調査書及び面接・実技試験の結果を資料として選考し、内定者上限人数の範囲で合格内定者を決定します。

（2）内定基準を満たさない者について、（1）の選考後なお合格内定者数が内定者上限人数に達していない場合は、以下の項目に該当する者に限り選考対象とし、在籍又は出身学校長から提出された調査書及び面接・実技の結果を資料として総合的に選考の上、校長が認める者については、内定者上限人数の範囲で合格内定者とする場合があります。

・面接、実技試験の評価が著しく優れている者

（3）第2志望の本校普通科（スポーツ文化コースを除く）における選考については、第1志望者の選考において合格内定者数が内定者上限人数に達していない場合にのみ行います。

11 選考結果の通知

令和8年2月9日（月）午前9時に、WEB出願システムにて在籍又は出身学校長に選考（内定）結果を通知します。なお、志願者についても、同日午後4時以降にWEB出願システムにて選考（内定）結果を確認することができます。

12 合格発表

令和8年3月19日（木）午前9時に、本校及びWEB出願システムで行います。（一般入学者選抜の合格発表と同時に行います。）

13 その他

特色化選抜で合格内定とならなかった者は、再度、一般入学者選抜に出願することができます。この場合は、改めて志願情報を提出しなければなりません。ただし、入学選考料は、既に納められているので不要です。